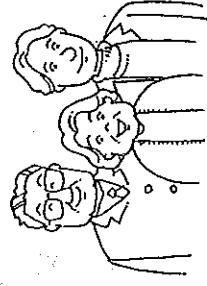


市議団ニュース

木村奉憲・22-8567、杉野 修・58-9010

石田利春・52-7260、渡辺昌代・21-9058

「住民の税金は正しく使われたか」など住民目線で審議
2009年度・1市3町の決算審議が終わりました（旧久喜市編）

旧久喜市の決算審議では

旧久喜市の21年度決算（21年4月から22年3月22日まで）の歳入歳出は、実収入で10億2656万。雇用不安や生活破壊の中で、もっとくらしや福祉への重点的に当てられた決算内容です。不況の中、市税も払いたくても払いきれず、不納欠損額は5452万円で、その593件のうち、生活困窮者が477件（80・4%）は、まさに久喜市民の生活実態が現れています。

この中で、市長が推し進めてきた「行政財政改革」は、福祉や医療などの社会保障分野へ充てる施策ではなく、合併準備だけで一市3町で11億7375万円と膨大な決算内容です。住民投票せずに強引に合併を推し進め、清久工業団地周辺地域開発の計画推進を図っています。合併後6年目からは地方交付税が18億円減るとの試算も明らかになりました。

雇用を確保し、地域商店街の衰退を改善する具体的な施策や保育部門などでの正規職員を増やすことなどまだまだ不十分な決算内容で反対しました。

2009年度の決算審議を終えて（総評）

旧1市3町と新市の21年度の決算委員会が10月1日から26日までの間、審議しました。審議議案は一般会計と特別会計など合計46本と膨大な内容となりました。決算委員会には、木村とものり、石田利晴両議員が参加し、久喜市一般会計、国保、介護、水道、菖蒲町・栗橋・鷺宮一般会計、栗橋・大利根土地区画整理決算認定については、討論のうえ、採決に反対しました。

今回の決算審査の特徴は、旧1市3町のそれぞれの平成21年4月1日から平成22年3月22日までの打ち切り決算と合併後の新市の平成22年3月23日から同31日までの審議内容で、前年度との正確な比較ができない点や各自自治体の決算内容の違いなどがあり、複雑で困難な審査になりました。

その中で、合併に向けた合併費用が一市3町で電算システムの統合などで総額11億7375万円に上がっていること、合併により住民サービスが低下し、住民負担が増大している点を指摘しました。また、長引く不況の中で、雇用の確保、市民の生活やくらし・福祉を優先せず、地域開発や大型店の進出で、地元商店街や農業などが衰退していることで、有効な施策となっていない決算内容も指摘し、反対討論をおこないました。

税 目	滞納の理由と件数	件数の合計
市民税	生活困窮 477、倒産 16、所在不明 86、経営不振 5	584
国民健康保険税	生活困窮 1149、転出 523、所在不明 69、無財産 64	1805
固定資産税	生活困窮 303、倒産 10、所在不明 49、経営不振 11	373
軽自動車税	生活困窮 371、倒産 6、所在不明 38、経営不振 11	426
都市計画税	生活困窮 33、倒産 7、所在不明 6、経営不振 3	49
合 計	生活困窮 1184、倒産 39、所在不明 179、経営不振 30	1432

「払いたくても払えないっ」暮らしのたいへんさがくっさい！

（合計に国保分はダブりのため、入っていません）

住民の暮らしや福祉での厳しさが浮き彫りに！

09年度久喜市・国保会計決算への反対討論 (骨子)

09年度久喜市国民健康保険特別会計 の決算審議では

旧 21 年度久喜市国民健康保険決算 (21 年 4 月から
22 年 3 月 22 日までの打ち切り) では、久喜市の国保税
の異常に高い負担と滞納世帯の苦しい実態が明らかに
なりました。

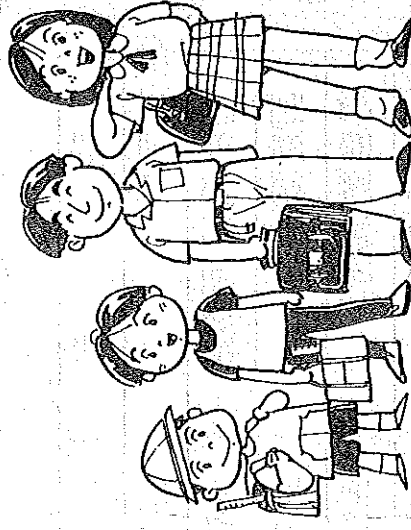
収納率は前年度の 61.0%から 53.5%と低下。収入未
済額は 13 億 6221 万円と前年度比較で 2 億 5715 万円の
増加。滞納世帯は「年収所得なしの階層」で 30%あま
り、「払いたくても払いきれない」状況です。不納欠損
の理由も生活困窮が 1149 件と 63.4%とを占め、深刻な
実態です。その中で資格証明書 (全額窓口払い) が 94
件発行されています。

これらの状況を改善するには県内市でも、きわめて低
い一般会計からの繰り入れを増やし、国保税をせめて、
県内平均並みに引き下げることです。これにより、加入
者 1 人当たり 1 万円は引き下げることが可能です。また
国の補助率をもとにもどすため、国に積極的に働きか
け、誰もが安心して受診できる皆保険制度のあり方のす
べきであり、反対しました。

昭和 56 年 6 月以前に建設の校舎・体育館の

耐震補強工事の実施が進みました

事業名	事業内容	事業費	工期
青毛小学校耐震補強、トイレ 改修工事設計業務委託	校舎、屋内運動場の耐震補強 工事の実施設計 (校舎のトイ レ改修を含む)	6,825,000円	H21. 5.20 ~ H22. 1.29
太田小学校耐震補強、トイレ 改修工事設計業務委託	校舎、屋内運動場の耐震補強 工事の実施設計 (校舎のトイ レ改修を含む)	10,500,000	H21. 7. 1 ~ H22. 2.26
清久小学校耐震補強、トイレ 改修工事設計業務委託	校舎、屋内運動場の耐震補強 工事の実施設計 (校舎のトイ レ改修を含む)	7,245,000	H21. 7. 1 ~ H22. 2.26
合 計		24,570,000	



党議員団などが
保護者の要望を
議会、市政にとどけ
続けてきた成果です

久喜小、江面第 1 小、江面第 2 小、青葉小、の各校舎。また、江面第 1 小、本町小、青葉小、久喜東中
の各屋内運動場 (体育館) の耐震第 2 次診断を行い、旧久喜市はすべての小中学校が終了しました。